

10/20

みんなできれいなまちづくり 市内一斉クリーン作戦

ごみのない清潔な住環境を整えるため、環境整備とポイ捨て防止を目的に、市内一斉クリーン作戦を行い、約8,500人の市民が参加しました。

道路に落ちている空き缶やペットボトル、紙くずなどを回収し、合計2.6tのごみを回収・処分することができました。

引き続き、きれいなまちの維持のため、ご協力をお願いします。



▲緒川地域でゴミ拾いを行う様子

10/26

友好都市の宮城県蔵王町で市をPR 蔵王町産業まつり

友好都市である宮城県蔵王町で開催された「第19回蔵王町産業まつり」に常陸大宮市ブースを出展しました。

蔵王町産業まつりへの出展は今年で3回目となり、今回は有限会社中橋製麺所のご協力のもと、奥久慈産の粉こんにゃくを練り込んだ市認証特産品にもなっている「藤右衛門らーめん」の販売などを行いました。蔵王町産業まつりには約8,000人が来場し、本市の魅力をPRしました。



▲ブースでは、有限会社中橋製麺所の商品を販売しながら、市のPRを行いました。

10/23

県立公園指導員の鯉沼さん、細貝さん 県から感謝状贈呈

県立公園指導員として長きにわたり尽力された鯉沼直美さん、細貝優さんが茨城県知事から感謝状を贈呈されました。自然公園指導員とは、無報酬で、国立・国定公園等利用者に対して、助言や指導を行うとともに、必要な情報の収集や提供を行うスタッフのことです。

鯉沼さんは御前山担当の指導員として、細貝さんは奥久慈担当の指導員として活躍されました。



▲（右）茨城県庁で開催された感謝状贈呈式に出席した鯉沼直美さん

10/30

青少年相談員として14年にわたり尽力 中橋さんに茨城県から感謝状

茨城県庁で開催された「茨城県青少年相談員研修大会」において、常陸大宮市青少年相談員としてご活躍された中橋登志峰さんに感謝状が贈呈されました。

退任までの14年間、リーダー的な存在として、児童・生徒の見守りや街頭相談活動などを通して地域の様子や青少年の動向などに注視し、青少年の健全育成や事故防止にご尽力された功績が認められ、今回の感謝状贈呈に至りました。



▲中橋登志峰さん

11/9 市内の文化財を一挙公開
~10 常陸大宮の集中曝涼

毎年秋の恒例となっている「常陸大宮の集中曝涼」を開催し、過去最多となる約3,000人が来場しました。今年では2か所の新規公開寺社を含めた12か所の会場に公開のご協力をいただき、初公開の立野神社では宮司による弓の演武が行われ、見事、的に命中すると大きな歓声が上がりました。同じく初公開の本泉寺では、二十四輩ゆかりの宝物が公開されました。各会場では市民ボランティアが解説を行い、来場者から好評でした。



▲立野神社での弓の演武の様子

11/16 関東一の大鍋で奥久慈の食材を味わう
やまがた宿芋煮会

毎年、市内だけでなく県内外からも多くの人が訪れる「やまがた宿芋煮会」が開催されました。今年も、久慈川堤防工事に伴い、場所を神奉地コミュニティセンター裏の特設会場に移しての開催となりました。直径約3.5mを誇る関東一の大鍋で作られる芋煮は、市内農家の方が生産したサトイモをはじめ、7つの奥久慈産の食材が入ったここでしか味わえない一品です。会場には約4,000人が訪れ、あたたかい芋煮を楽しみました。

11/10 御前山地域 秋の恒例イベント
ごぜんやままつり

御前山地域センター敷地内で「ごぜんやままつり」を開催しました。オープニングセレモニーではラッキーボールまきを行い有機米をプレゼントしました。ステージでは、地域の団体による芸能発表、よさこいソーラン、歌謡ショーの催しを行いました。会場には模擬店やキッチンカーが並び、来場者はお祭りグルメを楽しんだり、射的やストラックアウトなどでは子どもたちを中心に盛り上がりを見せていました。



▲地域のよさこい団体によるステージの様子



▲地元有志による実行委員会が、大鍋で作った芋煮を来場者に振る舞いました。

11/16 デジタル技術を使って地域や防災を学ぶ
大賀小「なかよしまつり」

大賀小学校で「なかよしまつり」が開催され、校庭各所に設置したイラストをタブレットで読み取り、クイズやミッションに取り組む「ARネイチャーラリー」が行われました。「ARネイチャーラリー」は関西学院大学の甲斐教授と連携し、災害時の共助の大切さを学ぶ目的で、3年前から始まりました。児童、保護者、地域住民は、複数人でなければ成功できない数々のミッションを通して、学区内での仲を深めました。



▲ラリーのミッションの1つであるVRゴーグルでの地震体験では、教室の天井が抜けるなどの疑似体験をしました。

11/23 道の駅みわ北斗星 秋の恒例イベント
北斗星新そばまつり

常陸秋そばの新そばを楽しむ「北斗星新そばまつり」が道の駅みわ北斗星で開催されました。このイベントは、毎年、地元の常陸秋そばの収穫祭、道の駅みわの感謝祭として開催されているもので、新そばの試食販売、持ち帰り用の手打ちそば販売のほか、出品者自慢の品が当たるお楽しみ企画などが行われています。会場では、けんちんそばとして、常陸秋そばが提供され、来場者は、手打ちの新そばの風味や食感を楽しみました。

11/21 大賀小3年生 中山あかりさん
空手の世界大会で準優勝

大賀小学校3年生 中山あかりさん(日本空手協会常陸大宮支部)が「船越義珍杯 第16回世界空手道選手権大会」の9才女子 形の部で、見事、準優勝に輝きました。中山さんのお父さんも幼少期に組手で世界一に輝いたことがあり、親子で世界大会に名を連ねるという功績を残しました。中山さんは、準優勝を取った感想として「悔しかった」と話し、強さの秘訣である向上心の強さが伺えました。



▲(右) 中山あかりさん



▲市内外の子どもから大人まで、今期採れた常陸秋そばを味わいました。

11/30

緒川地域の自然を楽しむ ふるさと再発見☆ウォーキング

スポーツ推進委員会主催による「ふるさと再発見☆ウォーキング」が開催されました。

緒川運動公園を発着点とし、江畔寺やオカリーナの森野外音楽堂を訪れる、起伏のある約8kmのルートで2時間半かけて歩きました。

参加者は都市交流で植樹されたソメイヨシノを見つけ、「満開の時期に訪れたい」などと和気あいあいとした会話とともにウォーキングを楽しみました。



▲江畔寺では、樹齢500年の大イチョウを前に歴史を学びました。

12/2

小瀬高校が3年連続茨城大会優勝 花いけバトル優勝者が市長訪問

花いけバトル茨城大会で、小瀬高等学校2年生の渡辺隆太さん、桑名華歩さんのペアが優勝し、市長へ報告に訪れました。花いけバトルとは、5分間で花や枝物を生け作品を創り上げる競技です。決勝戦で、渡辺さんは「プロが1時間かけても作れないのでは」との講評が出る作品を創り、桑名さんは2年前に優勝したお姉さんのスタイルを継承し、枝の流れを魅せる作品を創りました。

2人は、来年2月2日の全国大会に出場します。



▲（左2番目から）渡辺隆太さん、桑名華歩さん

善意をありがとう



明治安田生命保険相互会社 様
252,100円（健康増進・地域活性化事業へ）



有限会社瑞穂農場 様
1,000,000円（奨学基金・善意銀行へ）



常陸大宮市の情報がいつでもどこでもすぐにわかる！

ひたまるアプリ

市最新情報を
スマホに通知

ごみ収集日の
プッシュ通知

防災・災害
関連情報

二次元コードを読み取って
いますぐダウンロード！

